

H22. 8. 30 (月)

定住自立圏構想推進セミナー in 富山

事例報告

南信州定住自立圏について

長野県 飯田市

日本の尾根を両翼に抱える山都

東西の自然・文化・交通が交わり、人と人が交わる場所。



| | 飯田市 | 南信州 |
|----------|------------------------|--------------------------|
| ○面積 | 658.76 km ² | 1,929.19 km ² |
| 経営耕地総面積 | 2,034 ha (H18) | 5,582 ha (H18) |
| ○人口 | 105,691人 | 170,577人 |
| 高齢化率 | 28.1% | 29.5% |
| ○世帯数 | 37,579世帯 | 58,477世帯 |
| 総農家数 | 5,349 (H18) | 12,358 (H18) |
| ○標高（市役所） | 499.02m | |
| | 農地は350mから1,000m | |
| ○気象 | 平均気温 13.3℃ | |
| 年間降水量 | 1,622.5mm | |

〔平成21年10月1日現在〕

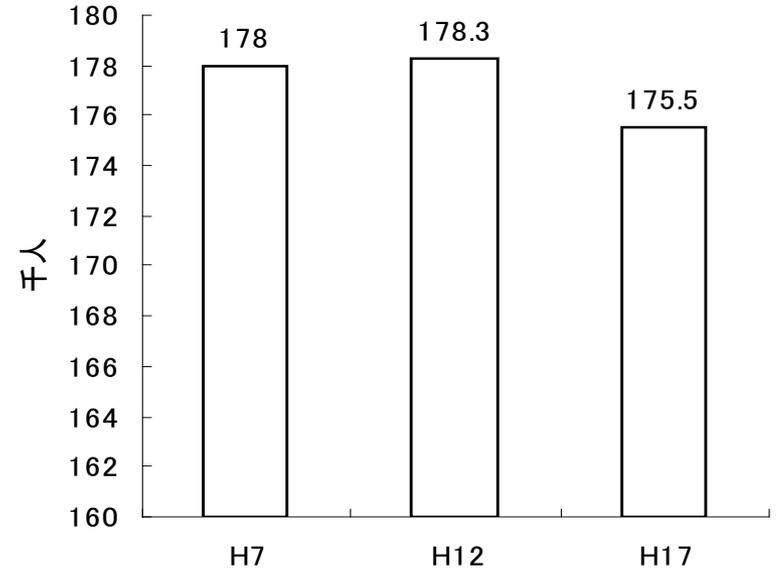
南信州圏域の概要（人口等）

| | 飯田市 | 下伊那郡 | 圏域全体 | 備考 |
|-----------------|-----------------------|------------------------|------------------------|----------|
| 面積 | 658.76km ² | 1270.43km ² | 1929.19km ² | H21.10.1 |
| 人口 | 105,691人 (62%) | 64,886人 (38%) | 170,577人 | H21.10.1 |
| 農業 農業産出額 | 113億円余 (45%) | 139億円余 (55%) | 252億円余 | H19年度 |
| 製造業 年間製造品出荷額 | 2,720億円余 (69%) | 1,212億円余 (31%) | 3,932億円余 | H19年度 |
| 卸売業 年間商品販売額 | 1,210億円余 (83%) | 246億円余 (17%) | 1,456億円余 | H19年度 |
| 小売業 年間商品販売額 | 1,358億円余 (74%) | 467億円余 (26%) | 1,820億円余 | H19年度 |

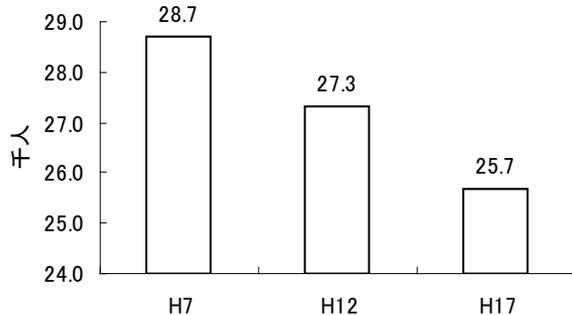
南信州圏域の人口動向

| 市町村名 | H7 | H12 | H17 |
|------|---------|---------|---------|
| 飯田市 | 110,204 | 110,589 | 108,624 |
| 松川町 | 13,617 | 14,070 | 14,117 |
| 高森町 | 12,252 | 12,528 | 12,976 |
| 阿南町 | 6,565 | 6,232 | 5,972 |
| 清内路村 | 889 | 781 | 777 |
| 阿智村 | 6,909 | 6,976 | 6,771 |
| 平谷村 | 660 | 712 | 688 |
| 根羽村 | 1,522 | 1,380 | 1,253 |
| 下條村 | 4,004 | 4,075 | 4,210 |
| 売木村 | 756 | 741 | 735 |
| 天龍村 | 2,445 | 2,239 | 2,002 |
| 泰阜村 | 2,270 | 2,237 | 2,062 |
| 喬木村 | 7,111 | 7,089 | 6,912 |
| 豊丘村 | 7,169 | 7,221 | 7,068 |
| 大鹿村 | 1,641 | 1,522 | 1,356 |
| 計 | 178,014 | 178,392 | 175,523 |

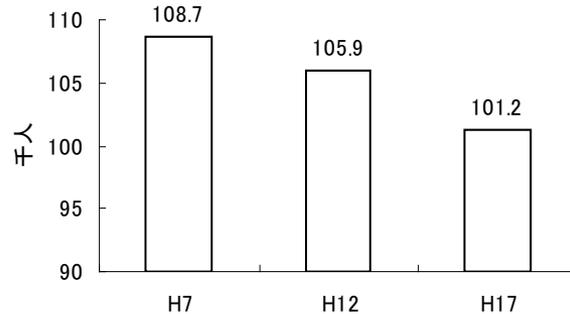
総人口の推移



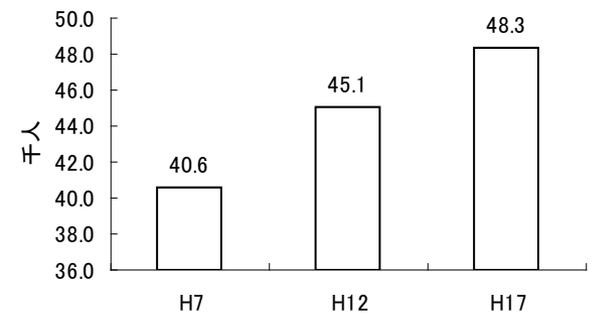
14才以下人口の推移



生産年齢人口の推移



65才以上人口の推移



定住自立圏 形成協定の内容

1 生活機能の強化

- 救急医療体制の確保
- 産科医療体制の確保
- 大規模災害医療救護体制の整備
- 圏域健康計画の策定
- 地場産業センターの運営等
- 鳥獣害防止総合対策
- 地域ぐるみによる環境関連活動

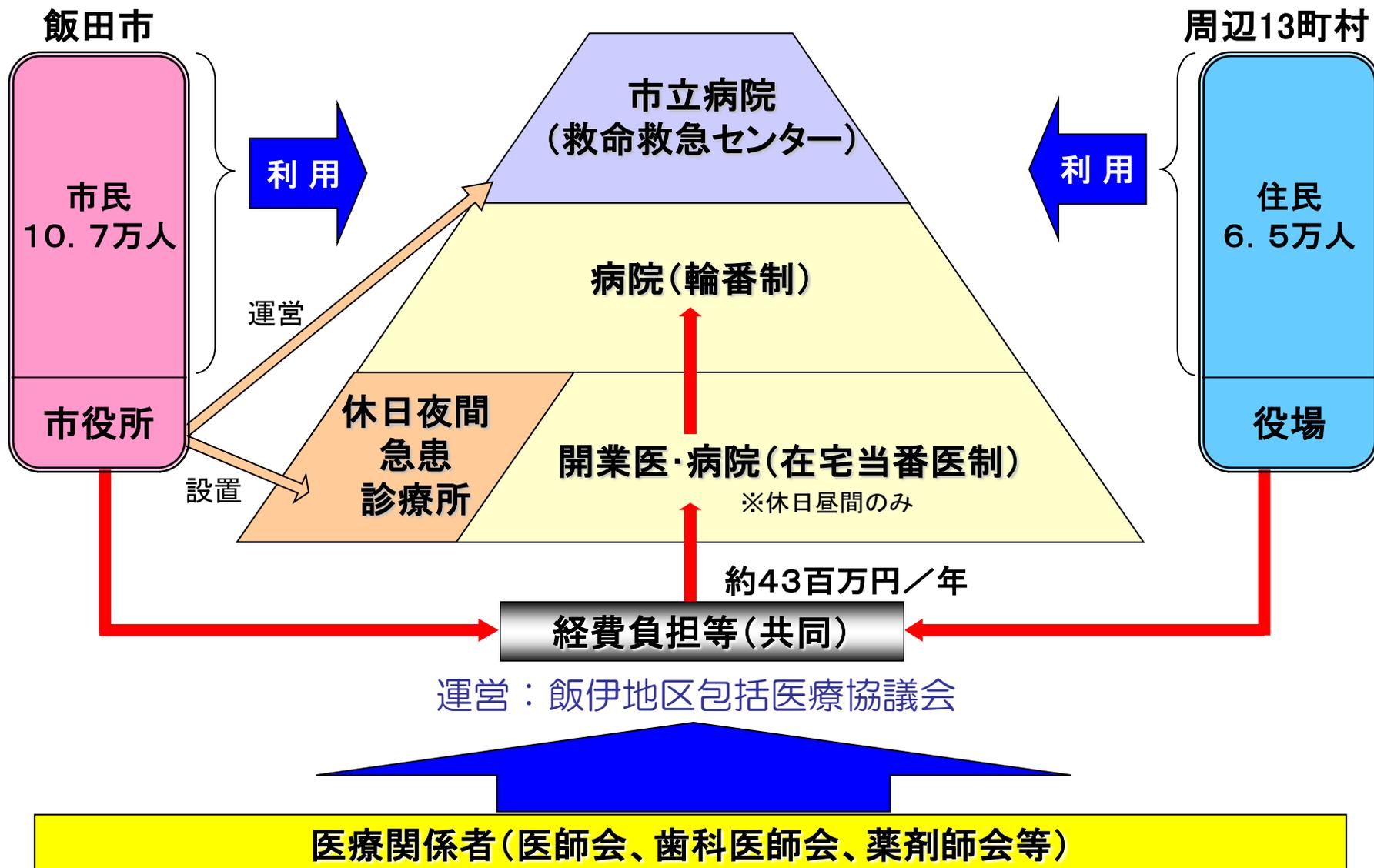
2 結びつきやネットワークの強化

- 地域公共交通ネットワークの構築
- 地域情報共有システムの構築
- にぎわい拠点の整備

3 圏域マネジメント能力の強化

- 圏域外の専門家の招へい
- 合同研修など

医療分野の取組（救急医療体制の確保）



産科医療体制の確保

定住自立圏
協定項目

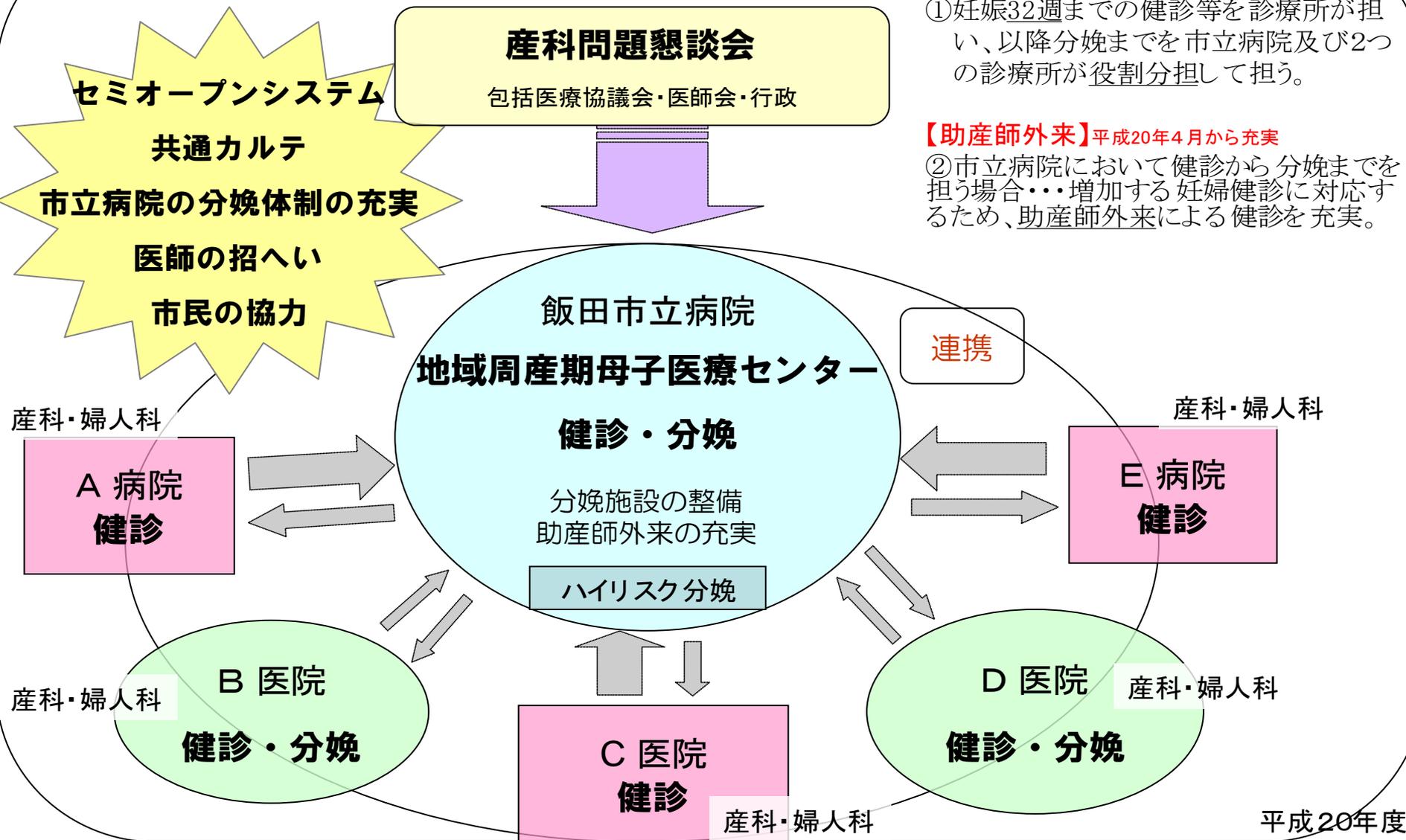
～ 分娩を取扱う医療機関が減少する中で～
～ 地域の連携により産科医療を守る～

【役割分担と連携】平成18年2月から

①妊娠32週までの健診等を診療所が担い、以降分娩までを市立病院及び2つの診療所が役割分担して担う。

【助産師外来】平成20年4月から充実

②市立病院において健診から分娩までを担う場合・・・増加する妊婦健診に対応するため、助産師外来による健診を充実。



平成20年度

協定外

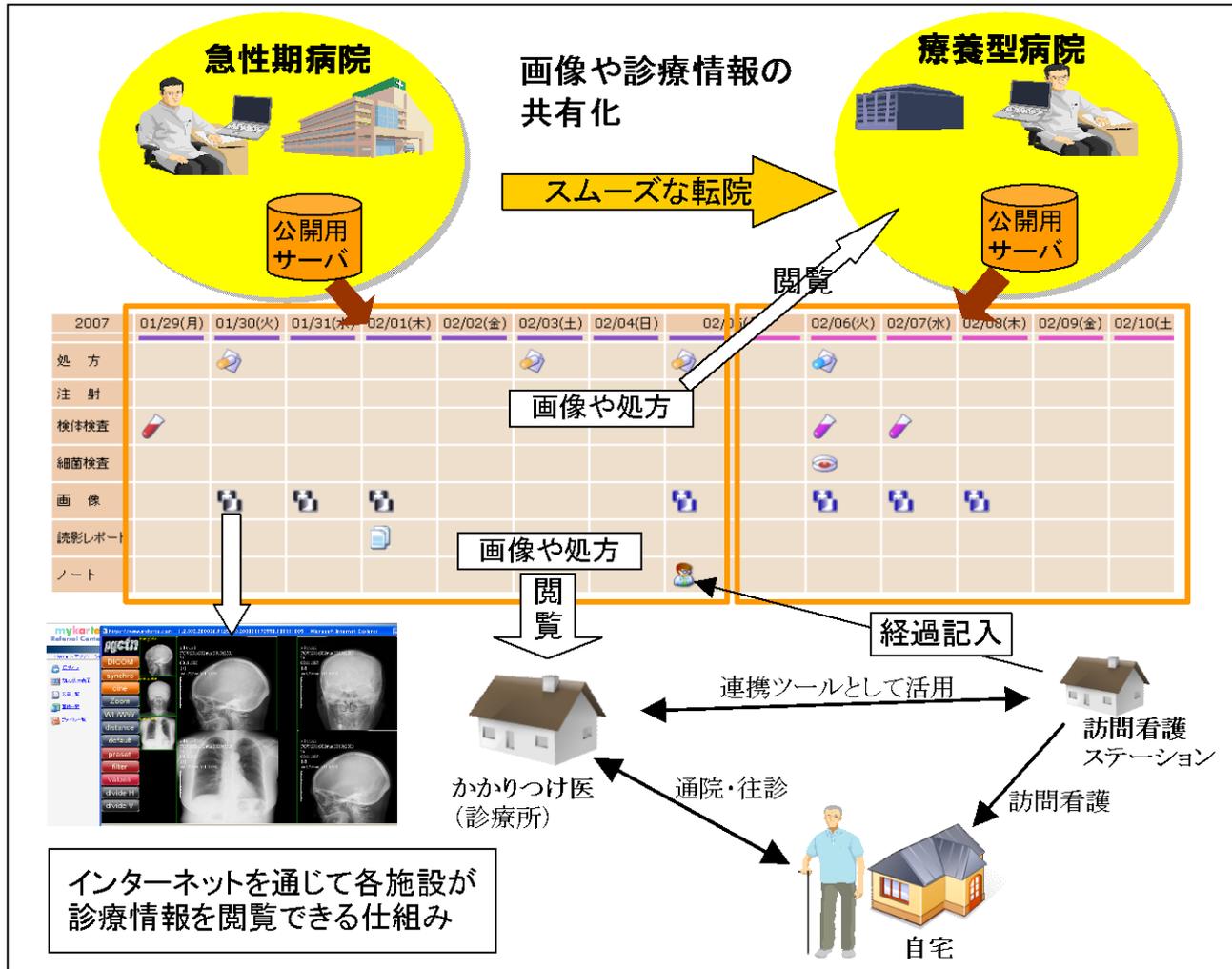
飯田市立病院医師の圏域他病院への診療支援

| 主要病院名 | 病床数 | | | | | 診療支援の状況 (平成21年度) |
|-----------|-----|-----|-----|----|-----|---|
| | 一般 | 療養 | 精神 | 感染 | 計 | |
| 飯田市立病院 | 403 | 0 | 0 | 4 | 407 | |
| 長野県立阿南病院 | 93 | 0 | 46 | 0 | 139 | 脳外科 (1回/4週) 乳腺外科 (1回/隔週) 病理 (1回/隔週) |
| 飯田病院 | 212 | 0 | 240 | 0 | 452 | 消化器内科 (1回/週) 外科 (1回/週) |
| 輝山会記念病院 | 52 | 147 | 0 | 0 | 199 | — |
| 健和会病院 | 127 | 72 | 0 | 0 | 199 | 麻酔科 (1回/隔週) |
| 瀬口脳神経外科病院 | 66 | 0 | 0 | 0 | 66 | — |
| 下伊那赤十字病院 | 66 | 46 | 0 | 0 | 112 | 腎臓内科 (1回/隔週) |
| 下伊那厚生病院 | 50 | 49 | 0 | 0 | 99 | 麻酔科 (1回/月) |

※ 飯田病院から飯田市立病院への診療支援 精神科医 (1回/週)

協定外

飯田下伊那診療情報連携システム



当地域の高齢化が進む中

急性期病院

療養型病院

介護施設
or 在宅復帰

この仕組みを地域全体で補完しあうことが重要。

地域連携を進めるためのIT基盤整備

公開用サーバ設置病院
飯田市立病院／飯田病院／健和会病院
輝山会記念病院／瀬口脳神経外科病院

平成21年度にハード整備

定住自立圏
協定項目

飯伊地域地場産業振興センター

～地域のものづくりの明日を拓く中心組織として～

主な企業群

精密機械工業系 130社
電気・電子工業系 30社
食品産業系 160社
伝統産業(水引他) 40社

大学・公設試験機関

信州大学
明治大学
長野高専
諏訪東京理科大学
長野県総合技術センター
三遠南信ネットワーク
浜松商工会議所
豊橋商工会議所

域外との結びつきを強める

ものづくりの拠点

～飯田独自の事業展開～

- ◆地域産業振興事業
- ◆産業技術大学
- ◆ビジネスネットワーク支援センター
- ◆工業技術センター(各種試験・技術相談)
- ◆EMCセンター(電磁波防止技術関連)
- ◆環境技術開発センター(インキュベーション関連)
- ◆地場産品紹介、販売



資金
人材

自治体

長野県

飯田市、周辺13町村

支援機関

飯田商工会議所

商工会連合会

金融機関

飯田信用金庫

八十二銀行

シンクタンク

しんきんシンクタンク

企業OB

テーマ別

食農 サイエンス・クリエイト(愛知)
航空 中部航空宇宙技術センター(愛知)
まんてんプロジェクト(神奈川)
ウイングウィン(岡山)、OWO(大阪)

圏域産業の中核的な支援機関である地場産業振興センターの施設及び人材を充実させ、圏域内の企業に対し人材育成、新事業展開、新規創業等の支援を行うことにより、企業の経営及び技術の革新並びに産業クラスターの形成を目指します。

産官協働による環境産業のダイナミズム創発を目指して

「飯田」発「全国」へ LED防犯灯開発プロジェクト

飯田市
(環境モデル
都市)

バックアップ

飯伊地域地場産業
振興センター
(地域産業の活性化)



ビジネスネットワーク支援センター登録企業グループ

NESUC-IIDA
【ネスクーイダ】

南信州下伊那共同受発注グループ

- 第3セクターで共同受注窓口として、飯田下伊那地域企業のコーディネートを行っています。
- 精密・電子・光学などの様々な業種、試作品から量産物まで幅広いニーズに対応しています。
- 地域内のネットワーク連携で新しい分野への取り組みを行っています。

(登録企業…56社)

LED
防犯灯の開発



NESUC-IIDAの中から
18社により省電力・小型化・低価格の
2機種の開発・製造に成功

【ステップ1】
平成21年度
飯田市内にある
6,000基の内
3,000基をLED化

【ステップ2】
周辺13町村への
製品紹介並びに
販売促進を実施

【ステップ3】
環境モデル都市を
はじめ他の自治体
への製品紹介並びに
販売促進を実施

協定外

緊急雇用奨励補助金 (飯田市・周辺町村)

趣旨 新規高卒者等の地元就職促進のため、新規高卒者等を雇用した事業者に対し奨励金を交付する(H22年度)

背景

高校生の就職希望者約350人に対し
求人は200人(H20の求人460人)
(H21.7月末)

事業の内容

- 【名目】 新規採用者の研修費用として
- 【仕組み】 採用一人あたり50万円を交付
- 【負担割合】 事業所の住所地と本人の
住所地が異なる場合は折半

新規高等学校卒業者の就職内定率

平成22年2月末日

| 北部 | 東部 | 中部 | 南部 |
|-------|-------|-------|-------|
| 89.1% | 85.1% | 87.8% | 95.5% |

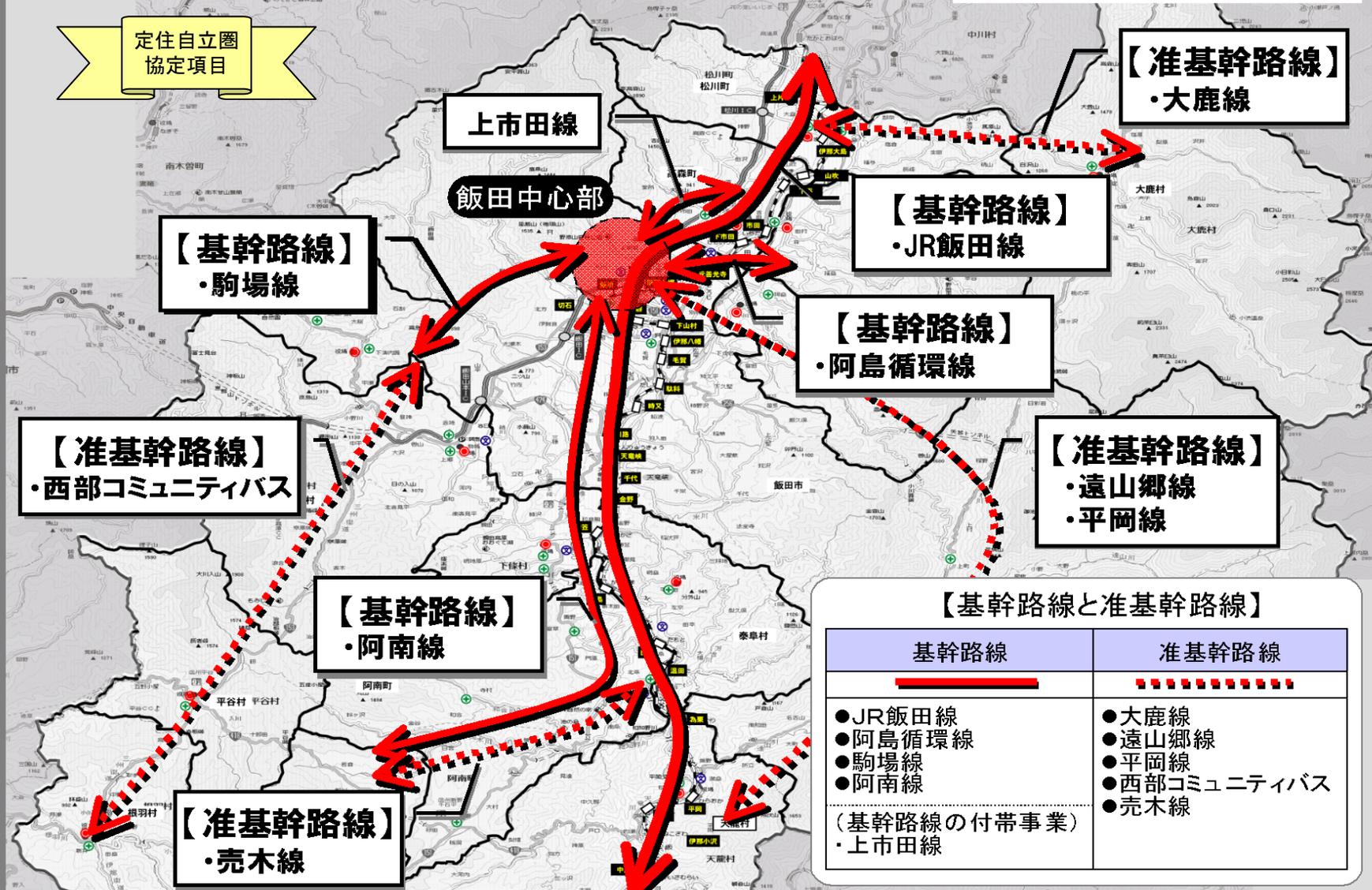
県平均 90.3%

南信州圏域
95.1%

地域公共交通ネットワークの現況

基幹路線、準基幹路線に
各自治体の支線を接続させる

定住自立圏
協定項目



【基幹路線と準基幹路線】

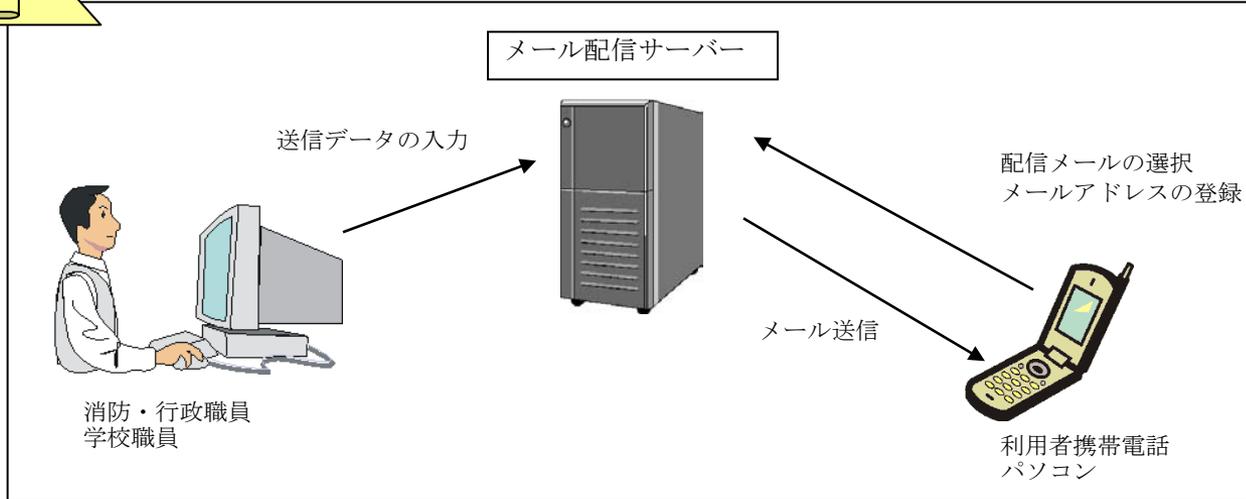
| 基幹路線 | 準基幹路線 |
|--|--|
|  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> ●JR飯田線 ●阿島循環線 ●駒場線 ●阿南線 | <ul style="list-style-type: none"> ●大鹿線 ●遠山郷線 ●平岡線 ●西部コミュニティバス ●売木線 |
| (基幹路線の付帯事業) ・上市田線 | |

全公共交通の体系化＋統一運行ルール＋利用促進

地域情報共有システムの構築

定住自立圏
協定項目

「安心・安全メール」配信システムのイメージ



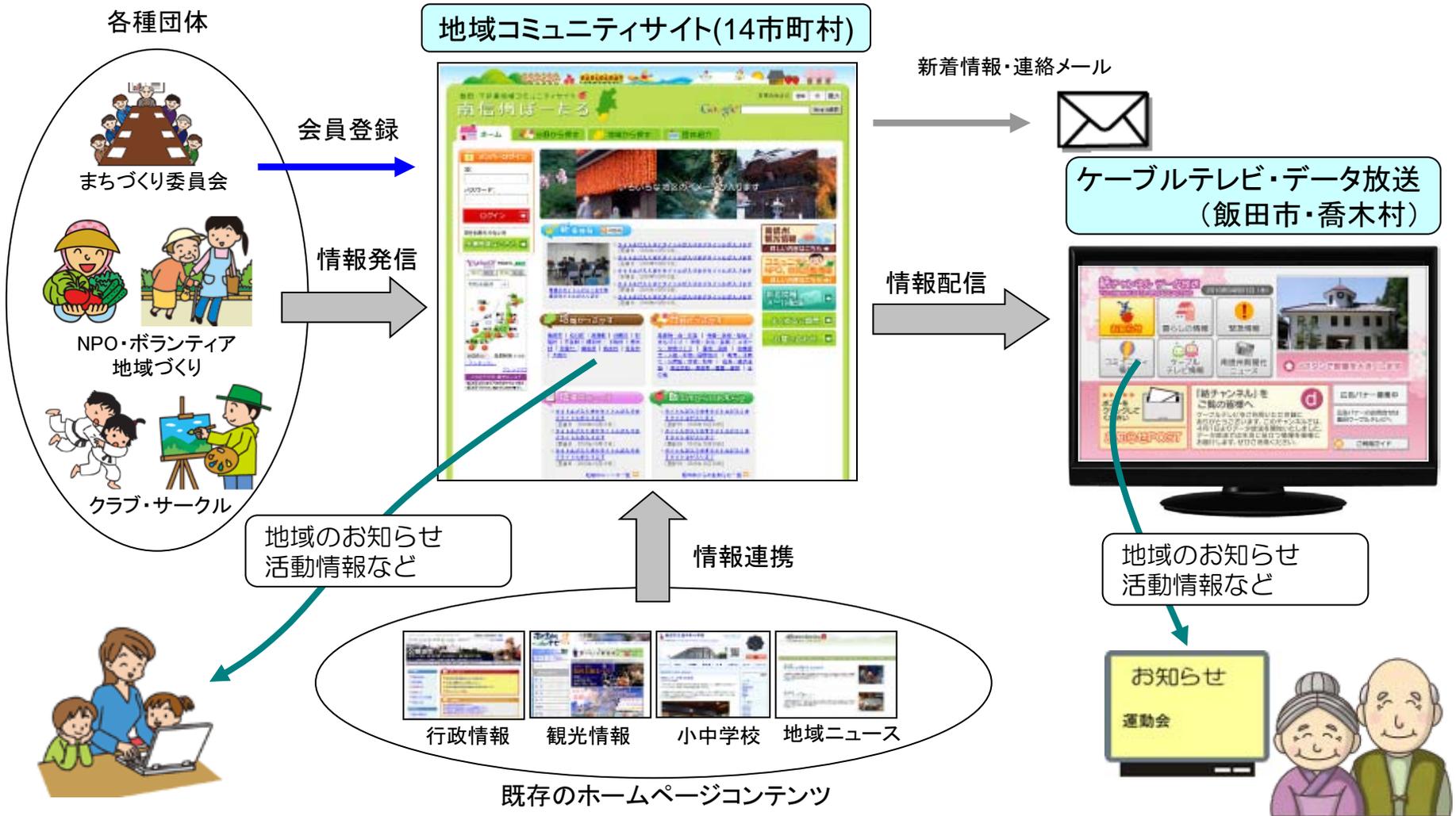
- ・メールアドレスを登録した利用者に、火災情報や行政情報を配信する。
個別利用として小中学校、幼・保育園の連絡用、市町村職員への連絡、消防職員への連絡手段として利用する。

<運用チャネル>

- 行政情報 …行政情報(「気象・災害・地震」、「事件・事故・犯罪」、「不審者」、「行政一般」選択、居住地区入力)
…火災情報(市町村選択可)
- 小中学校、幼・保育園 …行事等連絡用、不審者情報等の配信(学校、園毎)
- 消防関係 …消防団員、消防職員向けメール配信(団毎)
- 内部連絡 …市町村職員向けメール配信(市町村毎)

<運営経費>

| 登録メールアドレス数 | 月額 (年額換算)※税抜き |
|------------|----------------|
| ～10,000 | 70千円 (840千円) |
| ～20,000 | 120千円(1,440千円) |
| ～30,000 | 160千円(1,920千円) |
| ～40,000 | 195千円(2,340千円) |
| ⋮ | ⋮ |



地域コミュニティサイト（14市町村）

- ・各種団体が、手軽にインターネット上の情報発信を可能に。
- ・入力情報は、ケーブルテレビのデータ放送（飯田市及び喬木村、下記参照）にも公開。
- ・入力情報の閲覧を会員団体のメンバーに限定することも可能。
- ・財源：広告収入、会員団体負担金、市町村負担金

ケーブルテレビ・データ放送（飯田市・喬木村）

- ・ケーブルテレビのデジタル12チャンネルを利用して、映像及び文字情報を同時に放送。
（専用チューナーは不要。データ放送対応のデジタルテレビで視聴可能。）
- ・配信情報
 - ①お知らせ（市役所（役場）からのお知らせ）
 - ②暮らしの情報（リサイクルカレンダー、休日当番医、お悔やみ情報、各種相談窓口案内）
 - ③緊急情報（「安心・安全メール」で配信される火災情報、行政情報）
 - ④コミュニティ情報（「地域コミュニティサイト」の掲載情報のうち、南信州全体を対象とした情報）
 - ⑤お知らせポスト（「地域コミュニティサイト」の掲載情報のうち、配信先（飯田市、喬木村等）を指定された情報）
 - ⑥その他
- ・財源：構築経費・国庫補助金を除いた一般財源分を、2市村で均等負担
運営経費・経費の性格ごとに、加入世帯比や均等により積み上げて、2市村で負担